

第 60 回記念九州地区高等学校 P T A 連合会大会

—おんせん県おおいた大会—

この度の熊本地震においては熊本市、益城町等の熊本県熊本・阿蘇地方及び大分県中・西部地方で激しい揺れを観測しました。その結果、各地に甚大な被害をもたらしました。

今回の地震で被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

大分県では 4 月 16 日に別府市、由布市で震度 6 弱の地震を観測し、別府・由布市を中心に重傷者 4 名、軽傷者 22 名、建物被害 1177 棟の被害があり、道路等被害も多数でしたが、今では体を感じる余震もなく、高速道路も復旧し、元の生活に戻ろうとしています。

そのような中、被災された多くの方々が早く立ち直ろうと元気に頑張っています。今回別府市で開催される「おんせん県おおいた大会」を会員の皆様に喜ばれる大会に仕上げるため、大分県高等学校 P T A 連合会の会員全員が一丸となって取り組んでいるところに、この地震が発生しました。各地の皆様からは大会開催に関する問い合わせを多数いただきご心配をおかけしております。皆様の不安を取り払い、参加して良かったという思いを抱くことのできる大会につくり上げていくことが、今、大分県高等学校 P T A 連合会に課せられている使命だと思っております。

このような時だからこそ、「九州はひとつ！」を合い言葉に九州沖縄各県より保護者が一堂に会し、皆さんが P T A 活動で培ってきた活力で熊本・大分の被災された地域の仲間を奮い立たせ、元気を与えてください。

この「おんせん県おおいた大会」が笑顔で笑顔を生む大会になるように一人でも多くの保護者のご参加をお待ちしております。

平成 28 年 5 月 10 日

九州地区高等学校 P T A 連合会 会 長 木 戸 浩 久
おんせん県おおいた大会実行委員長 渡 辺 美和子